

「人手不足への対応に関する共同宣言」の経緯について

人手不足への対応について本協議会で協議するため、事前に同幹事会を開催し、協議事項に関する調整を下記のとおり行った。

参考資料 資料 1－2 「沖縄県雇用対策推進協議会設置要綱」

資料 1－3 「沖縄県雇用対策推進協議会幹事会設置要綱」

1 共同宣言の目的について

- 人手不足に対応する公労使共通の取組方針を作成すること。
- 共同宣言として発出することで、対外的に周知し、取組の強化に向けて気運を高めること。
- 人材確保に資する適切な価格転嫁や賃上げの取組に対する気運が高まっている中、同時期に併せて共同宣言を行い、相乗効果を図る。

2 沖縄県雇用対策推進協議会幹事会の開催について

議題：人手不足への対応について

日時：令和5年5月23日(火)10時～12時

場所：沖縄県立博物館・美術館

- 人手不足について各団体の現状、課題、取組を共有し、今後の取組の方向性を含め広く意見交換を行った。
- 事務局から取組の方向性を共同宣言としてとりまとめることを提案し、了解を得られた。

3 共同宣言案の作成に向けた意見の調整

- 幹事会での意見を事務局で取りまとめ、人手不足の現状、課題、取組方針を盛り込んだ共同宣言案を作成した。
- 7月27日～8月31日の間、書面で2回の意見照会を行い、幹事会の意見を反映させながら、共同宣言の最終案を作成した。

4 今後の進め方

- 業種別の実態等、情報収集・整理を行った上で、幹事会を中心に、取組の方向性に沿った公労使の取組をアクションプランとしてとりまとめる。
- 今後の幹事会、協議会において、取組の効果確認・共有を行う。